

仙北市成人式

—ゆるぎない信念と決意で人生を切り開く—

8月15日、仙北市成人式が仙北市民会館を会場に開催され、新成人としての門出を祝いました。

今年成人式を迎えたのは、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた306名です。

式では、司会を角館中学校出身の石川梓さんが務め、石黒市長の式辞に続き、新成人を代表し、門脇豊さん（松木内中学校出身）に成人証書が授与されました。

また、羽根川千春さん（田沢中学校出身）、二神遼太郎さん（角館中学校出身）、伊藤駿甫さん（西明寺中学校出身）から、新成人としての誓いのことが述べられました。

記念撮影終了後、ロビーでは久しぶりの再会を喜ぶ談笑の輪が、あちらこちらで見られました。



司会の石川梓さん

誓いのことば



羽根川千春さん

「これから生活していくうえで、たくさんの壁にぶち当たると思っています。どんな時でも、決して1人で悩むのではなく、周りの方々からご指導いただいたり、仲間たちと協力しながら、様々な困難を乗り越えていきたいと思っています」



新成人を代表し、成人証書を受け取る門脇豊さん



二神遼太郎さん

「今までたくさんの方々から受けてきた恩や思いやりを、今度は私たちが家族や社会に対して、受けた以上に返していく番だと思っています。そして、社会の一員として、明るく希望に満ちた未来を、私たちの手で力強く切り開いていきたいと思っています」



伊藤駿甫さん

「これから様々な経験をし、さらなる努力を重ね、社会人として、自らを高めていきたいと思っています。そして、それぞれの夢の実現に向けて、この厳しい社会情勢に立ち向かっていきたいと思っています」

